

**令和2年度 第1回 橋本市子ども・子育て会議
会議録**

| | |
|------------------|--|
| 開催日時 | 令和3年2月10日(水) 午後6時～午後8時 |
| 開催場所 | 保健福祉センター1階 集団指導室 |
| 出席者 (委員) | 戸島委員、関口委員、市川委員、古井委員、武藤委員、奥村委員、小弓場委員、守安委員、前迫委員、植田委員、佐々木和代委員、野上委員、吉田委員、阪口委員 |
| 欠席者 | 佐々木詩織委員 |
| 事務局 | 健康福祉部：こども課・岡課長、城野課長補佐、和田係長、坂頭主幹、 坂田係長、北岡課長代理 福祉課・寺田課長 いきいき健康課・久保課長 子育て世代包括支援センター・壺井所長補佐 教育委員会：教育総務課・正林課長、久保田係長 学校教育課・森口課長 生涯学習課・萱野課長 |
| 議題 | (1) 橋本市子ども・子育て会議について(資料1・2) (2) 第2期橋本市子ども・子育て支援事業計画の変更について(資料3) ① 教育・保育の提供及び推進体制の確保について ② 幼児期の教育・保育の量の見込みと確保の内容・方策について (3) 第2期橋本市子ども・子育て支援事業計画の実施状況について(資料4) (4) 令和2年度新型コロナウイルス感染症対策 事業一覧(資料5) (5) その他 |
| 資料 | 1. 橋本市子ども・子育て会議委員名簿(資料1) 2. 橋本市子ども・子育て会議等について(資料2) 3. 第2期橋本市子ども・子育て支援事業計画の変更について(資料3) 4. 第2期橋本市子ども・子育て支援事業計画の実施状況(資料4) 5. 令和2年度新型コロナウイルス感染症対策事業一覧(資料5) |
| 議 事 の 経 過 | |
| 発言者 | 発言内容 |
| 事務局 | 開会 皆さん、こんばんは。 定刻となりましたので、ただいまから令和2年度第1回橋本市子ども・子育て会議を開会いたします。 お忙しい中、お仕事でお疲れのところご出席を賜りありがとうございます。 |

平木市長

新型コロナウイルス感染症対策のため、換気などさせていただいております、ご了承ください。

本日の会議において会長が選出されるまでの間、進行をさせていただきます、こども課北岡と申します。

最初に、この会議ですが、市民の皆様へ会議の内容を明らかにし会議運営の透明性を図るため、本日の会議は公開とさせていただきますことをご了承ください。

それでは、開会にあたりまして、橋本市長平木哲朗よりご挨拶申し上げます。
市長あいさつ

皆さま、こんばんは。

本日は令和2年度橋本市子ども・子育て会議にあたりまして一言ご挨拶申し上げます。

平素は、行政各般にわたりまして、皆様方には大変お世話になっています。ありがとうございます。また子ども・子育て会議の委員をお引き受けいただき、またご出席くださり、改めて感謝を申し上げます。

橋本市の子どもを取り巻く環境をみますと、貧困問題、出生数の減少もあり、令和2年度では342人と聞いています。子育てに対する精神的な不安、経済的な不安、たくさんの課題を抱えている人が多いと思われまます。また、新型コロナウイルス感染症の関係で、仕事を無くしたり、収入が減少したりということもあって、子育て世代の皆さんにとっては、大変な状況になっていると思っています。子育て世代包括支援センター（ハートブリッジ）も組織的にはさらに強化していきたいと思っており、家庭教育支援チーム（ヘスティア）の皆さんに、健康福祉部にきていただき、家庭教育支援室を設けまして、より教育と福祉の連携を進めてまいりたいと思います。社会福祉士の採用も難しく、来年度に向けて人材の確保に努めてまいります。発達相談員については1名の採用が叶い、4月からは3名の体制で進めてまいります。経験不足は否めませんが、子どもの発達相談の充実を図ることが課題かと考えております。

また、令和7年度になろうかと思いますが、公設のこども園の建設に取り組んでまいります。ここは、小規模園になってこようかと思っております。紀見保育園、紀見幼稚園、柱本幼稚園、境原幼稚園を1つにして、子どもたちへの対応を公立という形で1つ残しておきながら、これまで積み上げてくれた保育というものを引き継いでいけるようにしていきたいと思っております。また今年度2名の保育士を採用し、できるだけ継続的に子育て支援を考えていきたいと思っております。新型コロナウイルスの関係で、こども園の皆様にもご苦勞をおかけしています。感染者も多少ありましたが、大きく広がることなく感謝しています。今後とも新型コロナウイルス感染予防のためにご尽力いただくことをお願いします。

これから本当に、安心して子育てできる橋本市にしてまいりたいと考えてお

| | |
|--------|---|
| 事務局 | <p>りますので、本日はそれぞれの得意分野のなか、議論いただき、実のある会議にさせていただけたらと思います。今後ともご協力をお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。本日は本当にご苦労様です。よろしく願いいたします。</p> |
| 事務局 | <p>続きまして、子ども・子育て会議委員の皆様へ、委嘱状の交付をさせていただきます。本来ならば委員の皆様おひとりずつ、お渡ししなければならないところですが、時間の都合上、委員の皆様を代表して、戸島浩子様へ委嘱状を交付させていただきます。</p> |
| 市長 | <p>(委嘱状交付)</p> |
| 事務局 | <p>(委員紹介 市長退席 事務局職員紹介)</p> |
| 事務局 | <p>本会議の会長・副会長の選出をお願いします。本会議条例第5条第2項により、選出については、委員の中からの互選となっています。どのようにさせていただきますでしょうか。</p> |
| 委員 | <p>事務局一任</p> |
| 事務局 | <p>事務局に一任といただきました。会長に古井克憲委員、副会長に吉田健司委員をお願いします。</p> |
| 会長 | <p>古井会長より一言、お願いします。</p> |
| 事務局 | <p>和歌山大学教育学部古井と申します。専門は、障がい者福祉、特別支援教育において教鞭をとっております。この会議の役割を果たせるように、みなさんには活発にご意見をいただきたくよろしくお願い致します。スムーズな議事進行に努めたいと思います。</p> |
| 事務局 | <p>本日の会議の議事録署名委員を指名いたします。突然で大変申し訳ありませんが、小弓場委員、植田委員、よろしくお願いしたいと思います。</p> |
| 事務局 | <p>お手元の資料を確認させていただきます。事前に配布させていただいております資料1～5について、お持ちいただいておりますでしょうか。</p> |
| 事務局 | <p>本日の会議ですが、6時開会で、1時間～1時間半を予定しております。どうぞよろしくお願い致します。</p> |
| 事務局 | <p>それでは、議題に入りたいと思います。</p> |
| 議長 | <p>古井会長、以後の進行をよろしくお願い致します。</p> |
| 事務局 | <p>では、議題を進めます。事務局から説明をお願いします。</p> |
| 事務局 | <p>議題（1）橋本市子ども・子育て会議について（資料1・2）</p> |
| 事務局 | <p>議題（2）第2期橋本市子ども・子育て支援事業計画の変更について（資料3）</p> |
| 事務局 | <p>① 教育・保育の提供及び推進体制の確保について</p> |
| 事務局 | <p>② 幼児期の教育・保育の量の見込みと確保の内容・方策について</p> |
| 事務局 | <p>議題（1）資料1・2に沿って説明</p> |
| 事務局 | <p>議題（2）資料3に沿って説明</p> |
| (こども課) | <p>① 説明の概略 令和6年度公立2園の統廃合から令和7年度公立4園の統廃合へ変更。北部4園について、利用園児数の減少が著しく、柱本幼稚園を解体し新築。令和7年度に（仮称）紀見こども園を開園する。</p> |

② ①に伴う変更にて、各園の利用定員の変更。

紀見保・紀見幼・柱本幼について、利用実績に応じて定員を減らしている。

また、令和4年度に公立柱本幼稚園を閉園することに伴う変更。

補足説明

令和6年度から7年度へと変更したのは、入園申込み時に在園児への説明ができていないため、最終となる園児が卒園するまで延長した。

委員

なぜ、公立2園の統廃合から4園になったのですか。

事務局

北部4園のうち3園について、利用者が著しく減少していることからです。

(こども課)

委員

柱本幼稚園にと決まったのはなぜですか。冬場、お母さん方は特に坂道が凍結して困ってしまう。その辺の配慮などはありましたか。

事務局

整備をするうえで、駐車場スペースがどこにもなく、北部の中心からは離れてしまいましたが、隣に公園もあり駐車場を確保できる場所です。冬場は、年に数回、確かに凍結することがあります。他の園でも同様であり、ご了承いただきたく思います。

(こども課)

委員

4園の統廃合とのことで、市長の挨拶のなかに、(仮称)紀見こども園については、小規模園とのことでしたが、規模はどれぐらいなのですか。

事務局

予定では、現在のところ95人の定員を想定しています。来年度の園児数を考え、変更もあり得ます。

(こども課)

委員

児童発達支援において転園を考える場合、100人規模の園への転園については、残念することが多いです。小規模ありがたいのですが、100人近いので、公立園への転園は考え難くなると思いました。

事務局

開設場所、出生数等、今後も検討していきます。市長の挨拶のなかにあった小規模園について、定数が95人とは、議会でも報告した数字なので、今のところ変えることはできませんが、今後しっかりと検討していきたいと考えます。

(こども課)

議長

こども園と児童発達支援センターとの連携というところを念頭におかれてのご意見であると思われます。他にご意見はありませんか。

委員

境原幼稚園と小学校、同じ敷地内にあり、小峰台において、地域密着型のすばらしい活動をされているところであると思っています。それが柱本となると遠くなりますが、バス等の送迎は考えておられますか。

事務局

送迎バス等については考えておりません。

(こども課)

委員

紀の光台というところについては、あやの台にある園に通っても良い地域であると思うのですが、こども園になったときには、どの園に通うことになりませんか。

事務局

境原幼稚園については現在、紀の光台から4名の方が通園されています。園区については、全園撤廃しており、行きたい園に通っていただけるようになっ

(こども課)

事務局
委員

ています。

議題（３）資料に沿って説明

11 ページの子育て短期支援事業について、新型コロナウイルス感染症の影響で少なかったのだと思いますが、12月末の実績で10とのこと。前年度よりかなり少ないようですが、利用したくてもできなかったなどはあるのですか。

記憶では、子育て短期支援事業のホームページにおいて、障がいのある子たちについては、利用に制限があったかと思うので、この機会に利用量がどれくらいあるのかも含めて詳しく教えてください。

14 ページの利用者支援事業について、内容がわかっていないので教えてください。量の見込みは「何箇所」でいいのですか。

17 ページの養育支援訪問事業について、量の見込みについて、平成30年度において見込みが400、令和2年度から500となっていますが、実績が少なく、あまりにもかけはなれているのではないですか。本当にこれだけ必要なのですか。

事務局
(子育て世代
包括支援セン
ター)

子育て短期支援事業について、その年により利用者の違いで、数値に大きく差ができてしまいます。子ども4人の家族で母親の体調が悪くなり、この制度を利用したが、平成30年度は139回という利用回数となりました。今年度はまた、利用したいとの話はあったものの、利用の直前に変更があり、その年の利用者により読めないところがあり、このような結果になりました。また、障がいのある子どもの利用については、現在2か所で受け入れをしていますが、急な受け入れが難しく、障がいのある子どもへの対応が、あまり慣れておられないところがあるため、障がいの内容によっては受け入れをお願いするのも難しいのが現状です。今までの実績で言うと、重い障がいのある子の利用がなく、利用を希望される場合は、委託先の方との相談によることになります。

利用者支援について、これまで、あやの台保育園と子育て世代包括支援センター（ハートブリッジ）の2箇所で実施していましたが、窓口を1つにするため、子育て世代包括支援センター（ハートブリッジ）での実施（1箇所）となりました。

養育支援訪問事業について、利用実績と確保の内容、利用見込みが現実とかけ離れており、読みが甘いと思います。本日は調整できていないので報告できなくて申し訳ないですが、今後は減らせていきたいと思います。利用する人により年により、要保護児童対策地域協議会への登録が必要な子どもなど、妊娠期から予測して動いているのですが、今後は調整したいと思います。

利用者支援事業の利用量については、あやの台保育園での基本型の実施と平成29・30年度において健康課で実施していた時には数値を分けて出すことができたのですが、子育て世代包括支援センターとなり、母子保健と要保護対策が機構改革により1つになり、どれがどちらの相談でと分けることが難しく

| | |
|-----------|---|
| 委員 | <p>なっています。実数・延べ数で何件と言えないくらい、毎日かなりの数の相談の電話がかかっています。本人から、また関係機関からの相談もあり、計上の仕方によっては量がかなり違ってくるため、すみわけができない状態で、数値の報告をすることができないことを、ご理解いただきたいと思います。</p> <p>短期支援事業のホームページをみて、利用についてどうすればいいのだろうと不安になる保護者がいるので聞かせてもらった。日々の相談件数など、相当な量であるだろうと、本当にありがたく思っている。</p> |
| 事務局 委員 | <p>議題（４）資料５について、ご確認ください。</p> <p>補助金をいただくのに、担当課がとても早く対応してくださり、業者からも、橋本市は対応が早いと言われ、在庫不足等にならずとてもありがたかったです。おかげで消毒等早期に対応でき、感謝しています。</p> |
| 議長 | <p>他、新型コロナウイルス感染対策をどのようにされているかをお聞きしたいと思います。</p> |
| 委員 | <p>新型コロナウイルス感染症の拡大で、活動し難い状況でありましたが、子どもの成長は止められないです。各園とも、できることから頑張ってきてきた一年だったと思います。怖いけれど、令和３年度は今まで新型コロナウイルス感染症について学習したことを活かして、子どもの成長を止めない活動を地域も交えてやっていければと思っています。</p> |
| 議長 | <p>新型コロナウイルスに関しては、子どもたちも感染予防等学び、実践していると日々感じているところです。</p> <p>吉田委員について、３月末で退職されるとのこと。これまで行政の立場で長年にわたり子育て会議にかかわっていただきました。一言お話ししたいと思います。</p> |
| 委員 | <p>こども課長として３年、部長として３年、子育て支援については子どもの命にかかわることと、真剣に取り組ませていただき勉強になりました。子育て支援については、今後も教育委員会と健康福祉部が一体となってやっていきたいと思っています。</p> <p>情報共有させていただきますが、新型コロナウイルス感染はまだまだ続き、事業所等関係者、保護者の方々についても、気の抜けない厳しい状況が続くと思われま。その中でワクチン接種が近いうちに始まります。マスクのない生活がいつから始まるとお伝えできればよかったです。なかなかそうもいかない現状です。ワクチンもいつ入ってくるのかわからない状況ですが、３月８日から保健福祉センターの３階にコールセンターを設置します。３月広報にそのチラシを配布する予定です。</p> |
| 会長 | <p>６５歳からのワクチン接種が４月以降にずれ込むと思われま。様々な情報について、これからも子ども・子育て会議において提供していきたいと思います。</p> <p>以上で議長の務めは終了になります。</p> |

事務局

長時間にわたりましたありがとうございました。令和2年度最初で最後の会議となりました。令和3年度についての会議の日程等は未定ですが、またご連絡させていただきます。

これをもちまして、令和2年度橋本市子ども・子育て会議を閉会させていただきます。遅くまでありがとうございました。お気をつけてお帰りください。